

武家社会南限のお城「赤尾木城下」

歴史めぐりルートガイド



●指定文化財看板

●ふるさと歴史散歩看板



種子島の全てがわかる
鉄砲館(種子島開発総合センター)



鉄砲伝来時島主
種子島時堯像



市指定文化財
由緒ある武家屋敷
月窓亭(種子島家住宅)



市指定文化財
武家社会南限のお城
赤尾木城趾



武士が犬追物を行った地
犬の馬場



島主が使用した井戸
井ノ上とカタリナ永俊尼



種子島家の菩提寺
本源寺



からいもの神様19代島主久基公を祭る
栖林神社



市指定文化財
種子島氏歴代の墓
御拝塔墓地



市指定文化財
種子島家最初の墓地
御坊墓地



島内最古の寺院(文化交流の拠点)
慈遠寺跡(八坂神社内)



市指定文化財
慈遠寺の名残りをとどめる
手洗鉢(八坂神社内)



市指定文化財
松寿院の三大事業の一つ
沖の岸岐と築島



市指定文化財
黒山60軒、多くの鍛冶屋があった
鉄砲鍛冶集落跡



国産第一号の火縄銃製造
八板金兵衛清定像

Aコース60分 鉄砲伝来のロマンをたどる



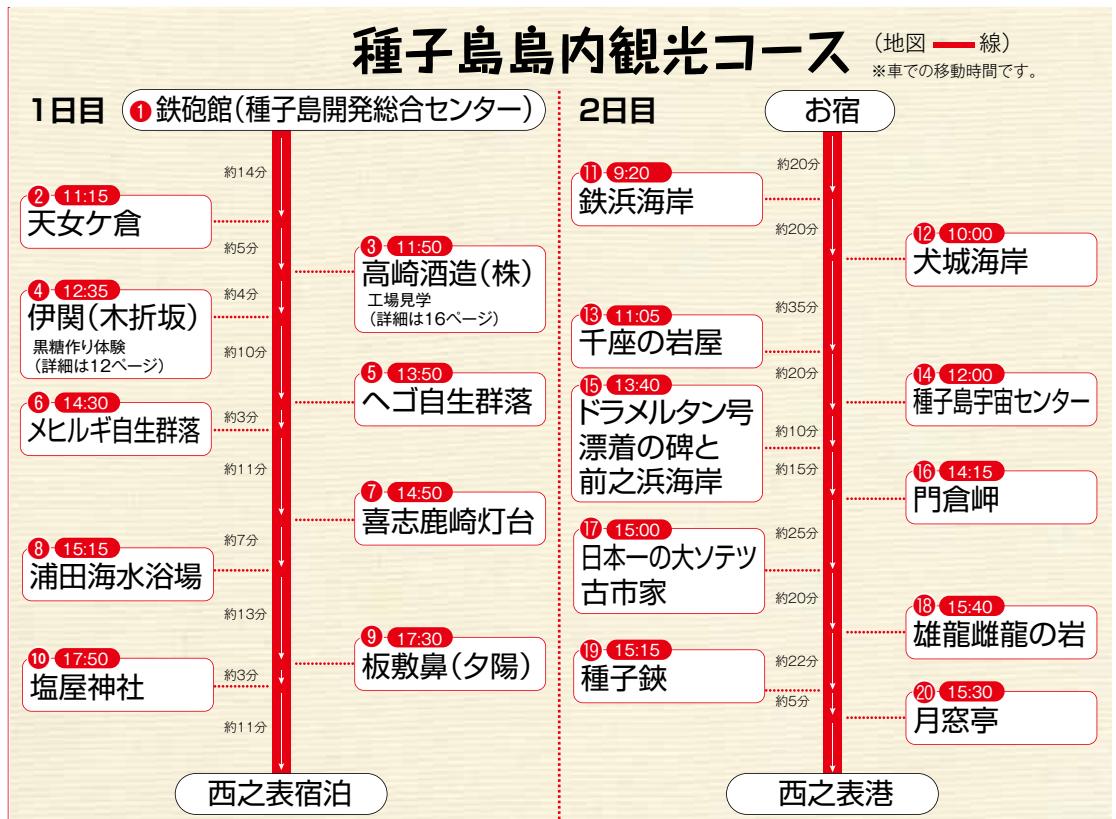
Bコース90分 ザビエル・永俊尼を偲ぶ



Cコース60分 女殿様 松寿院を想う



「魅惑の島」満喫。





日本一が多い種子島

4 火薬の伝来（鉄砲館）

火縄銃伝来と同時に火薬の製法も伝わった。

5 アラビア馬の伝来（馬毛島）

鉄砲伝来時、船に乗せてアラビア馬が島主に献上され、馬毛島で飼育していた。

6 西洋ハサミの伝来と国産化（鉄鋸冶工場）

鉄鋸冶業や刀鋸冶の脇細工として造られ、種子島では唐ハサミと呼んでいた。

7 ザビエル日本最後の寄港地（慈遠寺）

フランシスコ・ザビエルが鹿児島にやって来て、鹿児島が日本最初のキリスト教伝来の地となり、2年余り日本各地を布教して廻り、最後に種子島に立ち寄った。

8 甘藷の伝来と初栽培の地（石寺）

元禄11年（1698年）19代島主久基は、琉球王国から、甘藷の種芋を贈つてもらい、家老西村時乗に命じ篤農家大瀬休左衛門によって栽培された。

9 ウシウマ飼育の地

16代久時は豊臣秀吉の文禄・慶長の役の際、島津氏に従って朝鮮に渡り、そこで「ウシウマ」を薩摩に持ち帰り、吉野で飼育していたが、その後、種子島へ贈呈した。
(資料→鉄砲館)

10 日の丸は種子島家の船旗であった（鉄砲館）

種子島家の記録に、「種子島家の船旗は日の丸なり」と記されている。

種子島の聖地 パワースポット

1 日典上人法難の地

2 永俊尼

日典上人殉教の地。上人は律宗を重んじる島民からの激しい反対の中、法華題目を唱えながら、この地で殉教、11代時氏は法華宗に改宗し、全島法華宗の島となった。

3 種子島家の養い親と稚衣兒（塩屋神社）

4 お種播き石

塩屋翁の家の病弱だった若君は健康になった。塩屋のパワーは大きく、種子島家は大崎の塩屋翁を養い親とした。

5 奥神社のあこうの木

6 天女ヶ倉の巨石（天女ヶ倉神社ご神体）

パワー溢れる樹木。福を呼ぶ樹木としてお城や神社・仏閣・学校などに植えられてきた植物。生命力みなぎる姿は、見る者を圧倒する。

7 イボの神様

8 馬立の岩屋

江戸時代に建てられたもの。土地の人は、「イボの神様」と呼んでいる。不思議と「イボ」ができる時、この地蔵にお祈りすると取れると言じられている。

9 熊野神社の子持ち石

10 平山の天狗岩

ご神体の小石は年々成長し、御子神が出生していることから、歴代島主は靈験新たかな縁結びの神様と尊崇している。

11 宝満神社（お田植え舞い 4月上旬）

12 巨人の足跡

玉依姫が竜宮から赤米をこの地へ運び、栽培した稲作発祥の場所。

13 雄龍雌龍の岩

14 ハタモリ

達五郎と達江の仲の良い夫婦愛の岩。別説に屋久島と種子島の仲のよい鬼説もある。

15 山の井様（月窓亭内）

16 德川家・島津家を経て、種子島家へ伝わった「生き人形山の井様」人間同様に扱われ、季節毎に衣替えもされる。靈験新たかなお人形様。(市指定文化財)

種子島北部観光コース

(地図 線) ※車での移動時間です。

① 鉄砲館(種子島開発総合センター)



本日のお宿

① 鉄砲館(種子島開発総合センター)

島の全てがまるごとわかる「総合博物館」。日本を変えた火縄銃をはじめ、国内外「100挺」の古式銃の展示は圧巻!



⑬ 月窓亭

武家屋敷南限の地である赤尾木城の府元に位置する種子島家歴代島主が居住しました



本源寺

種子島家の菩提寺で、1469年、第11代島主・種子島時氏によって創建された



赤尾木の湯

源泉掛け流し複合型温泉施設



夕暉が丘

15



①～⑯お宿の詳細はP17～P19を参照ください。

西之表市街地



種子島酒造(株)



市内より空港へ向かう道路沿いにある芋焼酎の蔵元です。工場の見学可能です！！(見学詳細は16ページ)

② 塩屋神社

種子島家直営の塩屋神社、不老長寿の1対の亀石に出迎えられる。三鱗の種子島家紋入り瓦もある。

③ 板敷鼻の夕陽

釣りのポイントでもある赤茶の大岩は凄い!! サンセットが格別♪

④ 浦田海水浴場

日本の水浴場88選の一つ。美しきる!!

⑤ 喜志鹿崎灯台

あの司馬遼太郎も訪れた種子島最北端の灯台

⑥ 塩釜神社&えびす神社

えびす神社裏側に広がる珊瑚礁の砂浜で星砂・貝殻発見! 浅瀬で磯観察! 大自然を満喫!

⑦ メヒルギ自生群落

湊川下流域に自生し、8月には白く可愛い花を咲かせ、見事な景観!

⑧ ヘゴ自生群落

ジャングルに迷い込んだみたい!! 南国の大霧囲気で森林浴♪

木折坂の眺望

ナイスビューポイント!

⑨ 伊闌

黒糖作り(期間限定)
詳細は12ページ

⑩ 高崎酒造株式会社

種子島の特産芋焼酎製造工場!
(見学詳細は16ページ)

⑪ 天女ヶ倉

種子島で一番高い展望所「島にいるんだ」と実感!!

怪ミステリースポット (西之表市)

1 甲女川の河童「岩立様」

河童の棲む穴を塞いでたモウガ(農具)を取ってくれたお礼に河童が日魚を届けてくれる。河童のご利益だ。

2 安徳川の河童

橋の近くに行くと河童に「相様をどう」と呼びかけられる。相様を取り、負けると尻を抜かれるから怖い。

3 石寺浜の魚を奪う河童

夜、行商の帰り途、必ず籠を引っ張られ、中の魚は全て奪われる。事前に河童用の魚を少しづつ与えると良い。

4 御前山の河童

橋の欄干から飛び込む御前山の河童。伝承者は多い。

5 チョカメン

種子島のお化け「急須の面(チョカメン)」のお化けが夜、雷を舞う。特に悪さはない。雷を舞つたり、坂道を転んでくるという。気持ち悪い?

6 風本神社の女の子

昔は境内に女の子が遊んでいたり、女の子の泣き声がしたりしたといわれ、月夜の晩など女の子が遊んでいるのを見て、人々は「ああ、神様が遊んでいる」というものであった。

7 安姫と又四郎がねむる岡山神社

恋仲だった安姫と又四郎は不遇の死をとげる。村人たちは二人の亡靈を鎮めるために建てた。

8 安城川脇川の河童

大牛を殺した安城川脇川の河童。